

第63回 電波障害防止に関する功労表彰

受信環境クリーン中央協議会は、令和3年2月25日に表彰審査委員会をメール開催し中央協議会委員及び地方協議会から推薦があった個人3件について審議し、令和3年4月13日に表彰することとした。

被表彰者の概要は、次のとおりです。

【個人】

(順不同、敬称略)

表彰の種類	被表彰者	実績の概要	推薦委員
表彰状 (永年の努力・功績)	かとう じゅうしん 加藤 重信	昭和59年高津通信(株)ジェー・エヌ・エス前身)に 入社、昭和63年以来、建造物によるテレビ電波受信障害対策工事の施工に携わると同時に、(一社)日本CATV 技術協会においては事前調査部門を立ち上げて関東広域局の東京スカイツリー移行に伴うテレビ受信障害の現地調査や机上予測検討を行い、また地上デジタル放送移行時のテレビ電波障害対策工事に携わり永年にわたるテレビ受信障害改善に多大なる貢献をした。	一般社団法人日本CATV技術協会
表彰状 (永年の努力・功績)	なかい ふみお 中井 文雄	昭和59年双見通信工業株式会社を設立し以来、多年にわたり、建造物によるテレビ受信障害対策、デジタル化に伴う混信対策、スカイツリー移行に伴う 受信障害対策工事に携わる。また、テレビ受信障害対策工事の主な施工実績は、URのテレビ受信施設の改修工事、東京電力のテレビ受信障害対策工事、民間企業のテレビ受信障害対策工事を行いテレビ受信障害改善に多大なる言献をした。	一般社団法人日本CATV技術協会
表彰状 (永年の努力・功績)	はんだ しろう 半田 志郎	信越受信環境クリーン協議会の副会長(2期)及び会長(14期)として、平成17年から令和2年まで永年にわたり先頭に立って協議会活動を推進され、地上アナログテレビ放送から地上デジタルテレビ放送への移行期において、会長として組織増強に奮励されるとともに、ご自身の研究分野である情報通信工学の知見を生かして事業運営方針や受信障害の周知・啓発活動の中心的な役割を担い、テレビ・ラジオの良好な受信環境の維持、改善、電波障害防止に大きく貢献された。	信越受信環境クリーン協議会

例年：表彰式は委員会の開催に合わせて行っているが、本年は新型コロナウイルス感染症拡大のため、表彰式を取りやめた。